

山形市野草園おすすめお散歩コース 20250410 現在

軽くお楽しみいただけるおすすめ散策のコースを設定しています。

- フクジュソウ・ザゼンソウ コース (所要時間30分)
- ゆったり一周 コース (所要時間60分)



**ザゼンソウ**

ミズバショウと同じサトイモ科で、花のつくりが一緒です。暗紫色のとんがった所は**仏炎苞**です。巻いた状態から徐々に開いていきます。ミズバショウより先に咲き始めます。



クリスマスローズ

**アセビ**



**マルバマンサク**

マルバマンサクの材は粘り強く、雪に覆われて曲げられても折れず、春には立ち上がって来るものですが、幹が斜めだったためなのか、今年の大雪で枝が折れてしまいました。折れた枝は「自然学習センター」のピロティの柱の前に飾ってあります。



セリバオウレン

**フクジュソウ 満開です**

光に敏感で、曇ってくると花が開いてしまいます。太陽が当たると、また開いてきます。今年の大雪で開花が遅れるのかと思いましたが、斜面に良く日が当たり、雪が解けた所から、3月24日に開花が始まりました。

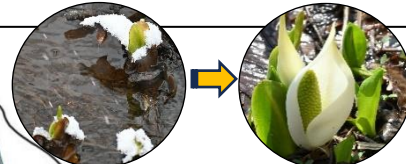


**オオミスミソウ 満開です**

雪割草(ゆきわりそう)とも言われます。Spring Ephemeral (スプリング・エフェメラル: 春早く花を咲かせ、春本番から夏に、他の植物が生い茂るころには葉を落としたり成長をやめたり、次の早春まで休眠してしまう植物群のことをさしてそう呼びます。)「春の妖精たち」の1つです。

**ミズバショウ**

本園のシンボルとなる植物です。とんがった葉がたくさん出てきました。よく探すと白い仏炎苞が開き、肉穂花序の花を見られるものもでてきました。白く花びらのように見えるのは**仏炎苞**(ぶつえんほう: 葉がかわったもの)と呼ばれるものです。



**ヤマナラシ**

このヤマナラシの側には、同じヤナギ科の仲間の**イヌコリヤナギ**と**ヤマネコヤナギ**もあります。見比べてみてください。

**リュウキンカ**



**セツブンソウ**

Spring Ephemeral の1つ



**キクザキイチゲ**

白花 Spring Ephemera の1つ



**アズマイチゲ**

Spring Ephemera の1つ



**カンアオイ**

**マルバマンサク**

リボンのような黄色の花弁が魅力です。園内あちらこちらで観察できます。

